

甲斐市議会決算審査特別委員会会議録

1. 開催日時 平成28年10月6日

2. 招集場所 甲斐市役所委員会室A

出席委員（19名）

委員長	保坂芳子君	副委員長	金丸寛君
	金丸幸司君		滝川美幸君
	五味武彦君		赤澤厚君
	小澤重則君		松井豊君
	清水正二君		斉藤芳夫君
	米山昇君		山本今朝雄君
	長谷部集君		三浦進吾君
	山本英俊君		内藤久歳君
	藤原正夫君		池神哲子君
	樋泉明広君		

欠席委員（なし）

傍聴議員（2名）

議長	小浦宗光君	監査	有泉庸一郎君
----	-------	----	--------

職務のために出席した者の職氏名

議会事務局長	岩下和也	書記	山岡広司
書記	有野恵里		

議題

1 平成29年度当初予算への要望の件

開会 午後 1時30分

○書記（山岡広司君） 改めまして、こんにちは。

きょうは決算審査特別委員会ということで、ご参集ご苦労さまです。

本日の内容につきましては、平成29年度予算編成に向けての要望についてということで、それぞれの委員会から上がってきたものを取りまとめのほうをよろしくお願いをしたいと思
います。

それでは、保坂委員長より挨拶をいただきたいと思ひます。よろしくお願ひします。

○委員長（保坂芳子君） 皆様、ご苦労さまでございます。

それでは、29年度の予算編成につきまして、決算委員会の最後の仕事になりますけれども、よろしくご協議のほどよろしくお願ひいたします。

○書記（山岡広司君） ありがとうございます。

続きまして、小浦議長より挨拶をいただきます。よろしくお願ひします。

○議長（小浦宗光君） きょうはお忙しい中をご出席いただきまして、まことにありがとうございます。
ざいます。

来年度の予算編成につきましての要望のほうもある程度まとまってきましたので、きょう、
最後のご審議をいただきまして提出をしたいと思ひますが、よろしくお願ひいたします。

○書記（山岡広司君） ありがとうございます。

それでは、進行につきましては、保坂委員長の進行でよろしくお願ひします。

○委員長（保坂芳子君） ただいまの出席委員は18名です。定足数に達しておりますので、
これより決算審査特別委員会を開会いたします。

なお、山本英俊委員は遅刻の連絡がありましたので、ご報告いたします。

○委員長（保坂芳子君） 本日の委員会は、平成29年度予算編成に向けての要望について、
各常任委員会より報告されたものを決算審査特別委員会において協議を行いますので、よろ
しくお願ひいたします。

それでは、これより内容に入ります。

平成29年度予算編成に向けての要望につきましては、各常任委員会において取りまとめをしていただきました。

各常任委員会でまとめた要望書をお手元にお配りをさせていただきました。総務教育常任委員長より順次ご報告をお願いし、最後にまとめて協議していきたいと思っておりますので、よろしく申し上げます。

それでは、初めに長谷部総務教育常任委員長より報告をお願いいたします。

長谷部総務教育常任委員長。

○総務教育常任委員長（長谷部 集君） それでは、総務教育常任委員会で予算編成に向けた要望についてを取りまとめましたので、報告をさせていただきます。

総務教育常任委員会では、1点となります。

甲斐市職員定員適正化の見直しについてでございます。

甲斐市職員定員適正化計画において、組織のスリム化、効率化を推進するには……

○委員長（保坂芳子君） 委員長さん、座って結構です。

○総務教育常任委員長（長谷部 集君） 座っていいですか。

甲斐市職員定員適正化計画において、組織のスリム化、効率化を推進するには、まず職員の意識改革が最重要であり、職員の研修や研さんに関する予算の充実を図ること。

特に、本市では保育士の不足問題が子育て支援の大きな障害となっているのではないかと。人事部門においてしっかりと予算をつけ、退職者数のみの採用という現状を改善していかなければならないと考える。

安心して子育てのできる甲斐市、甲斐市版ネウボラ事業の推進実現のための予算措置に努めることを要望する。

以上でございます。

○委員長（保坂芳子君） 次に、五味厚生環境常任委員長より報告をお願いいたします。

五味厚生環境常任委員長。

○厚生環境常任委員長（五味武彦君） 座ったままでいいんですね。

厚生環境常任委員会で、当初4つありました。議運では1つということだったんですが、内容性質上、2つという形になります。ご承知おきいただきたいと思います。

2番目です。こども医療費無料化の拡大についてということで、現状、小学生までの医療費は窓口無料化、中学生は償還払いによる無料化となっています。

については、（1）中学生についても医療費窓口無料化とし、また（2）高校生については

償還払いによる医療費無料化を要望する。これが1つ目です。

3になります。認定こども園の保護者負担の軽減についてということになります。

認定こども園の幼稚園部分の保育料は、一般幼稚園と比べ割高となる階層もある。

保護者負担の軽減を図るため、認定こども園の保育料の見直しを要望する。

以上でございます。

○委員長（保坂芳子君） 次に、藤原建設経済常任委員長より報告をお願いいたします。

○建設経済常任委員長（藤原正夫君） 4番目であります。

農道及び水路の整備について。

4メートル以下の農道において、舗装化が困難な状況だが、ほかの方法などを考え整備が図られるよう予算措置に努めること。

また、農業用水路について、現在工事が進められているが、経年劣化による損傷が進み、水漏れや水の取り入れなどの困難が生じているため、予算を増額計上し、早期の整備を要望する。

以上であります。

○委員長（保坂芳子君） ありがとうございます。

報告が終わりました。

それでは、事業ごとに質疑等をいただき、決定していきたいと思います。

まず、甲斐市職員定員適正化の見直しについて、質疑等ありましたらお願いします。

〔発言する者なし〕

○委員長（保坂芳子君） ございませんね。

それでは、甲斐市職員定員適正化の見直しについてお諮りいたします。別紙要望書により提出することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（保坂芳子君） ご異議なしと認めます。

よって、甲斐市職員定員適正化の見直しについては、別紙要望書のとおり提出することに決定いたしました。

次に、こども医療費無料化の拡大について、質疑等ありましたらお願いいたします。

〔発言する者なし〕

○委員長（保坂芳子君） ございませんね。

それでは、こども医療費無料化の拡大についてお諮りいたします。別紙要望書により提出

することにご異議ありませんか。

〔異議なし〕と呼ぶ者あり〕

○委員長（保坂芳子君） ご異議なしと認めます。

よって、こども医療費無料化の拡大については、別紙要望書のとおり提出することに決定いたしました。

次に、認定こども園の保護者負担の軽減について、質疑等ありましたらお願いいたします。

〔発言する者なし〕

○委員長（保坂芳子君） ないようですね。

それでは、認定こども園の保護者負担の軽減についてお諮りいたします。別紙要望書により提出することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（保坂芳子君） ご異議なしと認めます。

よって、認定こども園の保護者負担の軽減につきましては、別紙要望書のとおり提出することに決定いたしました。

次に、最後になりますが、農道及び水路の整備について、質疑等ありましたらお願いいたします。

松井委員。

○委員（松井 豊君） 内容はこれでいいと思うんですが、舗装について、この他の方法というのは何か具体的にはあるんでしょうか。

○委員長（保坂芳子君） 藤原委員長、答弁いただけますか。

〔発言する者あり〕

○委員長（保坂芳子君） もう一度お願いします、松井委員。すみません。

○委員（松井 豊君） 舗装化が困難な状況だが、他の方法等を考え整備が図られる。他の方法というのは何か……

○建設経済常任委員長（藤原正夫君） ちょっと意味がわからない。

○委員長（保坂芳子君） 藤原委員長。

○建設経済常任委員長（藤原正夫君） 舗装が困難ですので、他の方法というのは、舗装でなくても砂利を敷くとか、そういうふうでこぼこ道を塞ぐとかそういうことだと思います。そういうふうなことで農道を住みやすく、使いやすくしてほしいと。なるべくだったら舗装化にするということです。

以上です。

○委員長（保坂芳子君） ありがとうございます。

よろしいでしょうか。

〔「ちょっと休憩いいですか」と呼ぶ者あり〕

○委員長（保坂芳子君） 休憩。

休憩 午後 1時40分

再開 午後 1時40分

○委員長（保坂芳子君） もとに戻ります。

よろしいですか、松井委員。

ほかに何か質疑等ございますか。

〔発言する者なし〕

○委員長（保坂芳子君） ありませんね。

それでは、農道及び水路の整備についてお諮りします。別紙要望書により提出することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（保坂芳子君） ご異議なしと認めます。

よって、農道及び水路の整備については、別紙要望書のとおり提出することに決定いたしました。

それでは、要望書については以上、全て決定させていただきました。

次に、前文について協議をお願いいたします。

じゃ、朗読。

山岡係長。

○書記（山岡広司君） それでは、前文ということで、資料の1ページ、朗読をさせていただきますのでよろしくお願いします。

甲斐市議会においては、昨年度に引き続き、決算審査特別委員会での審査を基に、「平成29年度予算編成に向けての要望書」を提出することとなりました。

平成27年度決算において、歳入では、地方交付税について、前年度と比較して2.6%の増額となっていますが、合併後の経過措置である激減緩和期間を経て、平成32年度には、本

来の一本算定の額が交付されることとなり、減額が予想されています。

また、歳出では、人件費、扶助費、公債費の義務的経費が、前年度より4.4%増額しており、少子高齢化の進展により、今後の財政運営は一層厳しさを増すものと見込まれ、変化に対応した事業の取捨選択と整理統合などにより、計画的な事業の推進が必要となっています。

決算審査特別委員会では、決算審査等が出された意見を踏まえ、各常任委員会から提出された新年度予算への要望に対して、本委員会において意見の一致をみました4事業について、要望をさせていただくことといたしました。

については、本要望等を参考にいただき、見直すべきものは見直し、より効果的な新年度予算編成に取り組まれることを願うものであります。

甲斐市議会、決算審査特別委員会。

委員長、保坂芳子。

以上となります。

○委員長（保坂芳子君） ありがとうございます。

前文につきまして、今、朗読していただきましたけれども、質疑等がありましたらお願いいたします。

〔発言する者なし〕

○委員長（保坂芳子君） それでは、前文についてお諮りいたします。別紙要望書の内容でござい異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（保坂芳子君） ご異議なしと認めます。

よって、前文については別紙要望書のとおりと決定いたしました。

それから、要望書の提出につきましては、私ども委員長一任でよろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（保坂芳子君） それでは、そのようにさせていただきます。

次に、その他に入ります。

議長よりありましたらお願いいたします。

○議長（小浦宗光君） ありません。

○委員長（保坂芳子君） ありませんか。

それから、委員の皆様から何かありましたらお願いいたします。

〔発言する者なし〕

○委員長（保坂芳子君） それから、事務局からありますか。

山岡係長。

○書記（山岡広司君） ありがとうございます。

それでは、この後、全員協議会を行います。席がまた変わりますので、一度皆さんご退席をしていただき、準備ができ次第となりますけれども、すみません、55分を目安に行いたいと思いますので、よろしくお願ひしたいと思ひます。

○委員長（保坂芳子君） 以上をもちまして、本日の日程は全て終了しました。

これをもちまして、決算審査特別委員会を閉会します。

ご苦勞さまでした。

閉会 午後 1時43分